



2023年10月7日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2023年秋季年末闘争 No.5

2022年度推進ニュース③⑥通算306号

発行責任者 小島 茂

10/6東神TSで宣伝・アンケート・署名活動！ 国交アンケート&燃料二重税解消署名30人集約

神奈川県南支部は、10月6日に建交労全国トラック部会が全国いっせいに取り組む「トラックドライバーの健康チェック&宣伝・アンケート・署名活動」に結集して宣伝・アンケート・署名活動を大和市内にある東神TSで実施しました（残念ながら態勢不足のため健康チェックは見送り）。当初の行動参加者は小島委員長、金崎書記長、赤羽の予定でしたが神奈川ダンプ支部の稲川委員長が急遽応援に駆けつけてくれましたので4名・2組態勢で取り組むことができました。

さわやかな秋空に恵まれたこの日、東神TSにはほぼ切れ間なくトラックドライバーが休憩や仮眠（車内）に立ち寄ります。2組に分かれた4人は、国交省から依頼をされた3枚つづりの「働き方改革に関するアンケート」（設問11項目）とガソリン・軽油の二重課税（特例税率＝級暫定税率）の解消を求める緊急要請署名にとりくみました。



対話をする小島委員長と金崎書記長



大型トラック中心に立寄る東神TS



左から小島委員長、金崎書記長、支援の稲川さん

国交省のアンケートは「アンケート用紙に印刷されたURLかQRコードを使って回答者自身が答えられる」ようになっています。しかし、行動では聞き取り方式でおこない、ほぼすべてのドライバーが嫌がらずに二重課税の解消署名と併せて協力をしてくれました（1人拒否）。その結果、準備したアンケート用紙30人分は2時間30分の行動で使い切り併せて署名も30筆を集約できました。アンケート結果を見ると、ほぼ全ドライバーが、SA・PA・TSでの大型トラックの駐車マスは少ないと答え、シャワー、24時間営業のコンビニ、清潔なトイレ、安価な宿泊施設を望んでいました。

メイショクアソシエイツ裁判は10/26に東京高裁で結審 南須原分会長の完全勝利を確実にする傍聴参加を！

（株）メイショクアソシエイツによるメイショクアソシエイツの南須原分会長に対する不当解雇事件は横浜地裁で全面勝利しました。会社がこれを不服とし控訴した東京高裁の裁判は次回結審します。東京高裁で組合の完全勝利を確実にするには法廷を埋め尽くす傍聴支援が大きな力になります。神奈川県南支部はメイショクアソシエイツ分会会を全面支援します。多くの仲間が傍聴に行きましょう。

10月26日（木）11：00開廷（遅くとも10：40に裁判所に集合）

東京高裁（511号法廷）東京メトロ丸の内線・日比谷線（霞ヶ関駅A1出口徒歩1分）